

カキツバタ

Iris laevigata

種名



分類	被子植物単子葉植物綱アヤメ科	俗称		生活型	多年草、湿地植物
分布	北海道～九州、東アジアに分布する。				
形態	茎は剣状、長さ30～60cm、幅2～3cm、明瞭な中肋はない。花茎は直立し、高さ40～80cm。				
類似種					
生息場所	山地帯の湿地や水中に群生する。				
繁殖	花期は5～6月。上部の苞葉の腋に紫色の花を開く。外花被片は大きく、基部付近の中央に黄色の斑紋がある。内花被片は倒披針形で直立する。蒴花は長楕円形で鈍い稜があり、長さ約5cm。				
他生物との関係					
配慮のポイント					

引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 単子葉植物』を改変